



発行 市民政党「草の根」
 代表 井原勝介
 住所 〒740-0017
 山口県岩国市今津町
 2 - 17 - 20
 電話 0827-21-9808

自ら政治家を作る

代表 井原勝介

秘密、原発、集団的自衛権、非正規雇用・・・
 こうした言葉が、
 連日テレビや新聞に踊っている。

数を頼りに、一部の人の特殊な考え方により、この国があり方を変えようとする動きが急である。

山口にも新しい知事が誕生したが、既成の政党や団体に担がれ、まるで昔の官選知事のように。国や議会などの意のままに操られなければならない。我々の目指すところは違う。



事実を隠すのではなく、すべての情報は公開され、十分に議論が尽くされ、大切なことは市民みんなで決める。なし崩し的に動かすのではなく、原発をどうするか国民投票で決着させるべき。政府の解釈変更で集団的自衛権の行使を認めるなど憲法を無視するもの、あまりにも傲慢である。

草の根の市民の力

戦後の民主主義は外から与えられたもの、形だけのものにとどまり、今や危機に瀕している。暗く重い空気が漂う中、「政治を何とかしたいが、どうしていいかわからない」という声を耳にする。あきらめる必要はまったくない。多くの国民の想

いとはかけ離れたごまかしの政治が長く続くはずがない。時代は大きく動き始めており、文字通り「市民による市民のための政治」を実現し、政治を私たちの手に取りもどすときがようやく訪れようとしている。

「暗い闇の先には、必ず、明るい夜明けが待っている」それを切り拓くのは、草の根の市民の力である。

昨年、山口、下関、宇部、光、長門そして東京にも出掛け、各地で「草の根集会」を開催している。今後は、私が主宰する政治塾「草莽（そうもう）塾」の開催や市民が主体となる政治グループの立ち上げ、地域の選挙への関わりなど、各地の仲間との具体的連携を強め、草の根の輪を

報道によると米国が空母削減を検討開始とか。国防費カットや巨大な船体はミサイル攻撃の標的になりやすいなどその対象に横須賀基地配備のジョージワシントンがあがっている。これの艦載機移駐先は岩国と日米政府間で決まっている。この移駐について岩国市長は条件闘争中で容認を明言していない。何年か先には岩国の再編交付金は途絶え

10月市議選に向けて

さらに広げていきたい。今年10月の岩国市議選に向けて、昨年9月から公募を行っていたが、この度、その候補予定者が決まった（詳細は、2面をご覧ください）。いつも私たちと一緒に活動する政治家を自ら作るという新しい挑戦が始まる。草の根として、二人の候補予定者の後援会活動を積極的に支援していく。

地域の人だから、頼まれたから・・・という従来の発想を超えて、「草の根」の理念の実現のために、みなさんの力をぜひお貸し下さい。

草の根コラム

る。原発が止まれば財政的に困窮する自治体がある。似たことが岩国でも起こる。市の財政がどうなるか目に見える。市長は容認姿勢を撤回し、市の将来のため「岩国力」を発掘し子孫のために、豊かな基盤作りに向け転換すべきだと思ふ。国防を担うと言いつつ、実質はお金欲しき、皆が知っている。今以上の基地機能の強化は望まない。

市議選 2人の候補予定者を決定

来る10月の岩国市議会議員選挙に市民政党「草の根」独自の候補者を擁立するために、広く人材の発掘に努めてきました。この度、2名の候補予定者が決まりました。

その選考経過とともに候補予定者をご紹介します。

市民のための市政を実現するためには「草の根」の輪をさらに広げる必要があり、活動それぞれ、の支援をお願いいたします。

平成25年9月10日～11月末 公募（4名の応募）
 12月11日～20日 選考委員会における書類審査及び面接、
 12月26日 幹事会で承認
 平成26年2月16日 運営会議で決定



岩国市から合併から8年が経ちますが、いまだに旧1市7町村を抱

このたび 市民政党「草の根」の公募に応募いたしました。広中英明と申します。
 職業は、車とバイクの販売・修理業を30年経営しています。家族は、一人娘が結婚して、今は家内と二人で暮らしています。

「熱い思い」人一倍！

広中輪業経営代表

ひろなかひであき
 広中英明

さて、岩国市の合併から8年が経ちますが、いまだに旧1市7町村を抱

年齢 53歳
 住所 岩国市美和町
 履歴 静岡産業技術専門学校卒業
 山口日産自動車販売
 広中輪業（経営代表者）

そのために、原発に替わる自然エネルギー、特にバイオマス発電を有効に活用して地域の自立を図り、医療や福祉、教育を充実したいと思えます。
 「戦争や放射能の心配のない子供や孫の笑い声をきいて、笑顔を見て、健康で元気にいつまでも家族と共に仲良く暮らしていける」そんなまことにしたいと思えます。
 どうかよろしくお願ひします。



福田市に変わりが6年が経過した。現在、岩国米軍基地内で急ピツ

チで2017年の空母艦載機受け入れの工事が進行している。しかし、市民の暮らしを守るための安心安全対策はほとんど進んでいない、地域振興を期待した建設業界の多くも仕事の受注に変化が無いと嘆いている。
 米軍再編交付金が投入された街づ

誠の覚悟をもって

岩国市会議員

しげおかくにあき
 重岡邦昭

くり、基地を持たない県内12市6町と比較した国民健康保険料、介護保険料は19市町で高いほうから6番目、

年齢 64歳
 住所 岩国市由宇町
 履歴 愛知学院大学商学部中退
 自治大学修了
 由宇町勤務 由宇町議
 合併後、岩国市議

仕事は終了、基地を抱え防衛予算に頼る街づくりの岐路を迎える。
 岩国市の歩む道は、極東一の基地と交換で得る防衛予算ではなく、身の丈に合った予算を市民に示し負担とサービスを市民と考える街づくり、つまり市民と共に創る街づくりであると思う。
 私はこれを実践していきます。

市民政党 草の根 大会開催

日時：平成26年5月25日（日）
14時 ~ 16時
場所：岩国市民会館大ホール

「書く」だけでなく「行動する」社会派作家
ゲスト：落合恵子さん

お誘い合わせの上どうぞ参加ください

落合恵子

(おちあいかいこ)



1945年、栃木県宇都宮市に生まれる。

明治大学英米文学科卒。1967年（株）文化放送にアナウンサーとして入社。1971年に「こんばんは、落合恵子です」がスタート。ゆったりと静かに語りかけるその話術と優しさで、幅広い年齢層から人気を得る。

1974年に退職し、作家活動に入る。

執筆活動だけでなく、子どもの本の専門店「クレヨンハウス」と女性の本の専門店「ミズ・クレヨンハウス」を主宰。子どもから文化と教育を考える『月刊子ども論』、育児と育自を考える『月刊クーヨン』の発行人でもある。1992年には、東京・大阪のクレヨンハウスに、自然食・有機栽培農産物・無添加食品の店「野菜市場」と、自然食レストラン「HOME」と「広場」を開設。

また、人権問題に取り組んでいる海外の作家やジャーナリストとの交流も多く、女性問題や子どもの人権問題を世界に共通したテーマとしての視点で講演されている。



合併後の市議選メモ

来る10月26日（日）に岩国市議員選挙が行われる予定です。

合併後2回行われた市議選を振り返ってみます。

1市7町村合併後初の市議員選挙は2006（平成18）年10月22日に立候補者57名で行われた。定員は合併時の申し合わせで34名。艦載機移駐反対で当選した議員の何名かが当選後に公約を破って移駐容認に寝返ったため、議会は移駐容認が多数となり、市政は混乱した。

第2回は2010（平成22）年10月24日に行われた。定員は2名減の32名、立候補者43名。

当選者は現職24人、元職2人、新人6人。党派別では民主1人、自民1人、公明4人、共産3人、無所属23人だった。

合併前の旧市町村別では、岩国19人、周東3人、由宇5人、美和1人、玖珂2人、錦1人、美川1人だった。

前山本知事は、就任当初から入院や療養が続き、議会での答弁も覇気がなく、心配させられました。新知事には、健康であることはもちろんですが、142万県民の代表としてしっかりと県政に取り組んでいただきたいと願います。

私は、新年度予算の特長や、原発や基地問題についての知事の姿勢をしっかりと質していきます。

3月定例会の内容は、4月発行予定の「井原すがこ県議会報告 11」によりお知らせします。



3年で3人の知事

県議会議員 井原 すがこ

2月23日に新しい山口県知事が誕生し、約1カ月余空席となつていた県の顔かたちと決まりました。

議会は、来年度予算（平成26年4月から向こう1年間）を決める大切なものです。予算編成や新年度の人事など、知事としての役割が一番求められるこの時期に、知事選挙でしたから、就任から議会までの数日間県政をどれだけ把握することができたのか、新知事の力量が試されました。

のため、通常は2月下旬から始まる県議会定例会が、3月4日に招集され3月20日までの会期で開催されます。この



岩国市議選の候補予定者を決定

「草の根」の最高議決機関である「第6回運営会議」が、2月16日に、約120名の委員が出席し福祉会館で開催されました。

会議では平成25年度事業報告及び同決算、

第6回 「草の根」 市民政党

平成26年度事業計画と予算案が提案通り全会一致で承認されました。

続いて今年度の新たな取り組みである「岩国市議選支援」について、選考委員会より候補者の公募・選考過程を報告、2名の候補予



広中氏 重岡氏

運営会議風景



運営会議開催

定者が運営会議に提案されました。井原代表からは、草の根理念で政治を市民に取り戻す必要性があらわして説明されました。

審議の結果、提案通り重岡邦昭、広中英明氏に決定し、両氏より、市政の変革に向けて力強い決意表明がありました。

今後の支援については、会報・ニュース・チラシ・3月からの地区集会などで広報します。皆さんのご強力を願います。

平成26年度事業計画

- * 運営会議（臨時開催を含む）
- * 「草の根」大会
- * 10月市議選支援
- * 会報発行 2回（3月、9月）
- * ニュースレター発行（随時）
- * 草莽（そうもう）塾
- * 地域集会・ミニ集会（随時）
- * 井原さんがご県政報告会
- * 女性の会
- * 農業支援（農園作業・草刈）
- * 各委員会

2月16日の運営会議で承認された事業計画です。各計画の実行に当たっては必要に応じて広報いたします。

草の根の現状や活動方針などをご説明するとともに、市民のみなさんの生の声を聞き、地域の実情を知り、政治に反映させるために、年間を通して地域集会や井原

今年も候補予定者の紹介なども兼ねて積極的に行っていきます。各地域の集会予定は事前にお知らせします。

地域集会・県政報告会の開催について

すがこの県政報告会などを開催しています。昨年1年間で、約80回開催しました。

地域集会・県政報告会開催のご希望は「草の根」事務所へご相談ください。参加者の人数は問いません。

の、お気、にご参、加ください。

事務局だより

党費の納入について

「草の根」の活動は皆さんのご協力により支えられております。本年もよろしくお願います。

納入方法

お届けした振込み用紙で
地域のお世話人へ
直接事務所へ
草の根事務所へご一報いただければ
対応いたします

党費 党員 千円
特別党員 1万円



AKB48のヒット曲“恋するフォーチュンクッキー”のダンスを踊ってみませんか？と主人を誘い、“カフェテリア流れるミュージック〜”と歌いながら振付を教えたら、“月が〜あ、出た出たあ〜”の踊りになってしまって、おじ(い)さんにダンスは無理だということがよくわかりました。(すがこ記)

